

第3回 “新聞紙”は、逆から読んでも“しんぶんし”？

～「音声学」に楽しく入門してみませんか？～

「音声学」と聞いても、いまひとつピンと来ない方が多いかもしれません。とても大雑把な説明をしまえば、「それぞれの言語の発音を体系的に扱う学問」です。「それぞれの言語の発音」とは、どういうことでしょうか。

たとえば、「英語では/sea/«海»と/she/«彼女は»で発音が違うけど、日本語だとどちらも『シー』になっちゃうよね」とか、「東京と関西では、アクセント／イントネーションが違うよね」とか聞くと、少し身近に感じられるかもしれません。日本語教師は、この「発音」の違いの仕組みをしっかりと踏まえた上で、学習者に向き合うことが求められます。

まずは、「しんぶんし」は逆から読んでも「しんぶんし」？「にほんご」と「にほんばし」と「にほん」では、「ん」の発音が違う？五十音図って、どうして「あかさたな…」の順番に並んでいるの？など、実際に皆さんに発音していただきながら、体験的に音声学へ入門していただこうと思います。

第3回 “新聞紙”は、逆から読んでも“しんぶんし”？

～『音声学』に楽しく入門してみませんか？～

日 時： 8月4日（土）14：00～15：00

場 所： ECC日本語学院名古屋校（地下鉄・JR・名鉄「金山」駅 徒歩3分）

対 象： 日本語教師や日本語ボランティアに興味がある方

参加費： 無 料

申込先： ECC日本語学院名古屋校 日本語教師養成講座 準備講座担当

★お電話（052-339-2977）またはメール（ynihongo@ecc.co.jp）で

お申し込みください。

ECC日本語学院では7月から9月まで毎月1回、日本語教師養成講座【準備講座】を開催中です。

**準備授業の参加特典！
入学金 21,600円 免除！**

今後の予定

第4回 9月8日（土）

ご参加お待ちしております！